

〇〇センでした。これが、同じゲルマン系のドイツ、オランダ、イギリスになると、順に **-sohn/-zohn,-se/-sen/szen, -son/-s** となります。ユダヤ人でキリスト教に改宗した有名なドイツの作曲家メンデルスゾーン **Felix Medelssohn** などがすぐ浮かんできます。最後の **-son** 系では経済学者のサミュエルソン **Samuelson**、**-s** 系では **Williams=son of William** などがそれにあたります。

- b. スラヴ系では、ロシアの **-ov/-ev/-in**、ウクライナの **-iak**、セルビアの **-ovich/-evich**、ポーランドの **-wicz**、チェコの **-ek** などが典型的なものです。ロシア人の姓など大半がこれらで(同上ロシア・チームの選手では 18 人)、“条件反射”で知られる **Pavlov** パブロフ、チョコレート屋さでも知られる **Morozov** モロゾフ(寒い時に生まれて命名された「寒(男)」君の子孫?)、**Medvedev** メドヴェーチェフ(「熊(五郎)」さんの子孫?)、革命の父 **Lenin** レーニン(ペン・ネームで「レナ(川)の」の意 擬人化?)などです。オフ、エフ、イン型の全部がパトロニック系ではなくとも **Rasputin** ラスプーチンや **Putin** プーチン(「プーチ=道(夫)」から? 並べて出したら大統領は怖い顔をするでしょうね)もイン型です。セルビア(旧ユーゴ)では名古屋グランパスでプレーした **Stojkovich** ストイコヴィチがすぐ浮かんできます。ポーランドではヤノヴィチ **Janowicz**(ヤン=ヨハネの子孫)などが典型的といえるでしょう。
- c. ラテン系では、スペインの **-es/-ez**(彫刻や政治家に **Gonzalez**)、ポルトガルの **-es/-az**(「ロドリゴ」の子孫 **Rodrigues**)、ルーマニアの **-escu**(作曲家の **Georges Enescu**) などがあります。南米の国々はスペイン、ポルトガルの植民地でしたからこの種の姓が非常に多くなっています。
- d. ヨーロッパの非インド・ヨーロッパ系のフィンランドでは、**-la,-nen** の性がこのタイプに入ります。スキーのジャンプで活躍するフィンランドの選手に〇〇ネンのタイプが多いですね。この他、アルメニアの **-ian/-yan** もこのタイプで、ドイツの大指揮者カラヤン **Karajan** さんはアルメニア系だったといわれます(マダムヤンさんは違いますよ)。さらにギリシアでは **-antis**、ハンガリーでは **-fi,-f**、トルコで **-oglu** があります。また、ユダヤ系の **ben**(イザヤ・ベン・ダサンなど)、アラブ系の **bin** は「〇〇さんの息子」を表しています。

次に名前の頭に接頭辞をつけて作る姓があります。

これにはアイルランド系の **O'-,Mc-,Mac-,Fitz-**、スコットランドの **Mac-**などが当てはまります。オブライエン **O'Brien**(descendant of Briain)、オニール **O'Neill**、マッカーシー **MacCarthy**(descendant of Carthaigh)、フィッツジェラルド **Fitzgerald**(son of Gerald) などです。日頃親しんでいるハンバーガーのマクドナルド **McDonald** は「ドナルドさんちの」という姓だったので、格調高い憲法を残してくれたマッカーサー **MacArthur** もこのタイプだということです。

以上ヨーロッパのパトロニック系の姓について若干触れてきましたが、姓はこの他に住んでいた地名、その人の職業、社会的地位、綽名などからも作られました。一例をあげると、**Washington**(地名)、**Smith/Schmidt,Schmitt,Schmitz**(鍛冶屋さん)、**Johan Wolfgang von Goethe**(貴族の称号入り)、**Long**(渾名?)などがそうです。

さて、多くの選手が参加するアメリカは移民の国ですから、名前もさまざまです。これまで見てきたことから、選手のルーツを少しは探ることもできるでしょう。多民族国家ロシアの場

合は、スラヴ系と非スラヴ系の人たちを見分けることもできるでしょう。旧ソ連邦の国々の選手にはロシア系の人がいることに気づくかもしれませんが、それはそれぞれ独立した国に今もロシア人がそのまま残っているということの表れです。さらに、今日のスポーツ界は優秀な選手を世界から集めてきますから、それぞれの国の選手中に名前からして少し異なった響きの人たちがいることに気づけるかもしれません。名前からもオリンピックをより深く味わってみてください。

「考える」ということ

平田 伸夫

よく「心身を鍛える」と言われるが、身体を鍛える為には運動をする事であり、それに伴うカロリーを補給する事である。健康管理上、適度の運動は不可欠であるが、それ以上に競技に勝つ為の練習やハード・トレーニングを行う事によって、確かに肉体は強化する事が可能であろう。では、肉体を鍛えれば同時に精神が鍛えられるだろうか。元オリンピックやプロ転向選手が簡単に悪い事に手を染めたり、自殺したりしてしまうのは何故だろう。

そこで改めて心を鍛える為にはどうしたら良いかを考える。それは、本を読む事である。精神の飢えを満たす為にはその糧として、腹一杯読書に励む事である。ただし、直接目的のある情報誌や実用書は別として、歴史、文学、哲学など人の生き方に関わる古典を読む事が、心の糧としては「充たされるもの」と私は考えている。肝要なのは知識として知っているだけでなく、内容についてよく考える事で、疑問、問題点、感動、を持ったならノートに記しておく事である。更に、その感想や意見を友人と話し合ってみる事が大事である。当然、バーチャルの世界に閉ざされる事なく、日頃から人生全般についても話し合える友を持つ事が前提であるが今は措く。そのように読んでは考え、考えては記し、記してはまた話してみる。その一連のトレーニングが精神の訓練になるのであり、同時に時、所、場合による判断力を養うのである。古人の言葉に「学問の要諦は緩急軽重を問うにあり」の言葉がある。我々は、何の為に自然科学や数学などの勉強をしているか。と言えば、考える科目が脳を発達させ、知能を向上させるからである。

逆に言えば脳は使わなければ退化し、痴呆にもなり得る。そして、何が重大で何が軽事で、何を先行し、何を後廻しにして良いのか判断がつく知能を育成させる為と言えよう。まさに読書とその思案がこれに当たる。判断力欠如の例を今朝の新聞（2004年6月22日 中日）から挙げてみよう。国立大学で大学祭実行委員になった学生が準備が予定通り進まず、大学祭を遅らせる事に解決策を求め、自分の大学に放火して逮捕された、とある。優秀な大学の学生であるから受験勉強などで培った知識はある筈であるが、判断力に欠けた行動を取るの、むしろ、衝動的と言えよう。あるいは、大手量販店社長が、新人社員のマニュアル教育は「大量バカを生産する事になる」と述懐されていた。それは店内には社内用以外、電話を置いていない。お客から電話借用の申し入れがあった場合は、丁重にお断りをするのがマニュアルの決まりであった。その日、子連れの主婦が急に具合が悪くなって、病院に緊急電話の為、電話借入を申し出たら、規定通り断られた由である。これも本末転倒とか緩急軽重の問題であろう。

『帰ってきたソクラテス』（新潮社 2000 年）以来、その物の考え方に於いて、私が敬愛してやまない池田晶子先生（哲学者）は、最近『新・考えるヒント』（講談社 2004）を刊行された。

これは、私の考えること、言うこととは、また、別次元の良書で、読み手のドクサ（憶見、間違った思い込み）を突き崩してくれる。それは、「平和」「人権」「生命」と言った既知の言葉に対して、問い直しを迫られるものがあり、かような図書を、繰り返し読んででは考え、考えては感想を書き、話し合い、また読んででは考える事を薦めたい。



本学教員著作の寄贈図書

請求記号	タイトル	出版社	著者	所蔵館
210.3 / J52	改訂 日本古代史新講	梓出版社	教養部 神野清一	LSC
210.6 / P32	20 世紀の日本 4 植民地 ～帝国 50 年の興亡	読売新聞社	教養部 浅野豊美訳	TL LSC
217.6 / Ku77	黒瀬町史編さん資料展示会図録	黒瀬町史編さん委員会	経済学部 阿部英樹	NL
217.6 / Ku77	くろせの絵図	黒瀬町史編さん委員会	経済学部 阿部英樹	NL
325.9 / I89	ニュー・ヨーク州事業会社法史研究	信山社	法学部 伊藤紀彦	LL
335.5 / N32	中京大学企業研究叢書第 7 号 日本企業の東アジア戦略	中京大学企業研究所	経営学部 中垣昇	LSC TL
336.4 / N37	中京大学経営研究双書 No.20 組織の電子コミュニケーション	中京大学 経営学部	経営学部 中村雅章	NL TL LSC
369.26 / O69	なぜ老人を介護するのか ～スウェーデンと日本の家と死生観	勁草書房	社会学部 大岡頼光	LSC
371.04 / N43	人間形成論の視野	大月書店	社会学部 小野征夫	TL
611.22 / A12	近世庄内地主の生成	日本経済評論社	経済学部 阿部英樹	NL
687.9 / Mu62	空港文化・新企業戦略 ～空の民営街道論	文眞堂	経営学部 村山元英	NL TL LSC
772.717 / A47	中京大学文化科学叢書 5 劇場文化の構造 ～豪州ゲイクトリア	中京大学文化科学研究所	教養部 安藤隆之	LSC
913.4 / H36	新典社研究叢書 158 論集 太平記の時代	新典社	文学部 長谷川端	NL

*敬称略

☆ご寄贈ありがとうございました

ベストリーダー（4月～5月）



【名古屋図書館】閉架書庫には、中京大学図書館全体の約半分の資料が収められており、知識の宝庫です。

（貸出）

日本古典絵巻館	721. 2/N71
ストレスとコーピング	493. 49/L45
Strategy	336. 1/St8/4
増註源氏物語湖月抄	913. 364/Ki68
現代日本文学全集	918. 6/G34

（閲覧）

教育心理学研究	P371. 4/Ks
心理学研究	P140/Sk
児童心理	P371. 45/Js
心身医学	P493/Ss
筑波大学心理学研究	P140/Td-t

【豊田図書館】 社会学・体育・情報科学関係の資料が充実しています。

（貸出）

別冊宝島	P049/Bt
市民と援助	080/I95/4-133
カフカの外套	913. 6/A62
痴呆性高齢者ケア	080/C64/1498
豊かさの条件	080/I95/4-836

（閲覧）

武道学研究	P789/Bk
関節外科	P494. 77/Kg
Training journal	P780/Gt
サッカーマガジン	P783. 47/Sm
コーチング・クリニック	P780. 7/Kk

【LSC】英語教材のほかに、片山恭一著の図書が人気があります。

（貸出）

Two lives	837. 7 / C14 / 16
Just good friends	837. 7 / C14 / 14
Help!	837. 7 / C14 / 1
※上記3タイトルの他にも『Oxford Bookworks library』『Cambridge English readers』『penguin readers』等の英語教材シリーズの利用が多数みられました。	
感覚知覚心理学ハンドブック	141. 203/ Ka 56
海辺のカフカ	913. 6 / Mu 43
レポートの組み立て方	816. 5 / Ki 46
きみの知らないところで世界は動く	913. 6 / Ka 84

【法学文献センター】 政治・法律関連の図書・雑誌・マイクロ資料が所蔵されています。

（貸出）

行政不服審査法	323. 96/Ta84
安楽死と尊厳死	326. 23/N45
Q & A 改正少年法	327. 8/Ka21
刑法がわかった	326/F89

（閲覧）

労働判例	P328. 6/Rh
金融・商事判例	P328. 1/Sk
公正取引	P317. 2599/Kt
現代刑事法	P326/Gk

新着図書セレクト

大切なのはどの本、どんな経験を持つべきかではなく、
それらの本や経験のなかに自分自身の何を注ぎ込むかだ。

By ヘンリー・ミラー

* 4・5月の新着図書の中から、お薦めの本をご紹介します *



『勉強のやり方がわかる。』(朝日新聞社)

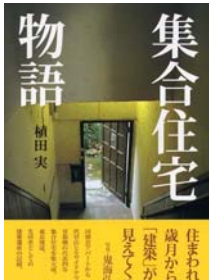
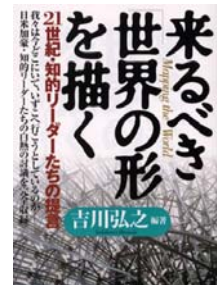
請求記号：080/A17/98 所蔵：LL・LSC

この一冊で、大学での学びの基本がすべてわかる。
キャンパスでも自宅でも、回り道せず学習できる。
大学生はもちろん、大学をめざす受験生にも。

『来るべき「世界の形」を描く』(吉川弘之編著・日刊工業新聞社)

請求記号：504/Y89, 所蔵：TL

グローバル化、情報ネット化、地球環境悪化など多様な難問に対応する、
「世界の新たな枠組み」を知的リーダーたちが提示する。
21世紀的課題の知的地平を拓く一冊。



『集合住宅物語』(植田実著・みすず書房)

請求記号：527.8/U32, 所蔵：LSC

住まれた年月から、「建築」が見えてくる。
同潤会アパートから代官山ヒルサイドテラスまで、
首都圏の代表的な集合住宅を集大成。

『文学的商品学』(斎藤美奈子著・紀伊国屋書店)

請求記号：910.26/Sa25, 所蔵：LSC

文学の面白さはストーリーや登場人物の魅力だけではない。
作品に登場するモノやその描写を見ていくと思いもかけなかつた
読み方ができることに気づくだろう。



『逆さめがねの左右学』(吉村浩一著・ナカニシヤ出版) 141.27/Y 91, LSC

左右が逆さに見えるめがねを2週間着け続けた著者自身の経験が、さまざまな左右問題を考えるきっかけになりました。本書では、そのような副産物を集めて表舞台に登場させることを目指します。

『昭和史』(半藤一利著・平凡社) 210.7/H 29, LSC

日本人の精神構造にはいったい何が欠けていたのか？
“底なし無責任”がもたらした悲惨とは何か。自分で未来を選び取るために、今こそ知って考えてほしい。

『イラクの中心で、バカとさけぶ』(橋田信介著・アスコム) 302.273/H 37, LSC

イラクで散った戦場カメラマンが命を賭して日本人へ遺した最後のメッセージ
「首都陥落後の国ほど危険なところはない」世界の戦場を肌で知る男が空爆下のイラクに潜入。テレビ・新聞が報道しないイラク戦争の裏側を描いた傑作取材記。

『就職がこわい』(香山リカ著・講談社) 371.47/Ka 99, LSC・TL

なぜ若者は就職しようとならないのか！？職に希望を持たない若者。
就職する意志もない若者。働くことをあきらめている若者の「就職不安」の本当の原因とは！？

『私の英単語帳を公開します！』(尾崎哲夫著・幻冬舎) 834/O 96, LSC

中学生からビジネスマン、TOEIC 500点から900点ぐらいまでの幅広い単語の学習に最適。「1日10分1項目」を100日ですべての項目の英単語を攻略しましょう。

『世紀末の予言者・夏目漱石』(小森陽一著・講談社)

910.268/Ko 67, NL・LSC

秀れた社会観察者でもある漱石は二十世紀をどう捉えていたか。
文豪が見抜いていた近代文明の行方と個人の運命を、その日記や作品などから読みとり、この世紀とは何かを考察する。

※所蔵の【NL】は名古屋図書館、【LSC】はライブラリー・サービス・センター
【LL】は法学文献センター、【TL】は豊田図書館です。



図書館カレンダー

7 月							8 月							9 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	5	6	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	12	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31					26	27	28	29	30		

10 月							11 月							12 月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
					1	2			1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	25	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	
24	25	26	27	28	⑳	30	28	29	30					26	27	28	29	30	31		
31																					

■ は休館日です。

■ は開館時間短縮(平日 9:00~16:00 土曜日 9:00~12:00)

○ の開館時間(平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~12:30)

夏季長期貸出期間について

夏季休暇のため、下記の期間の貸出は長期貸出となります。但し、学外の方の貸出期間は通常通りです。

閉架図書(院生・非常勤講師のみ該当)

7月2日(金)~8月27日(金)の貸出 返却日は9月28日(火)

閉架・開架図書(学内者)

7月20日(火)~9月14日(火)の貸出 返却日は9月28日(火)